



- ✱ 著者は本書に表示される誤りや脱落に責任を持つことはありません。また、ここに含まれる情報の更新を約束するものでもありません。
- ✱ サードパーティのブランドと名前は、それぞれの所有者に帰属します。
- ✱ マザーボードのラベルを剥がさないでください。剥がすと、本マザーボードの保証は無効となります。
- ✱ テクノロジーの急激な変化により、仕様の一部は本書の出版前に旧式のものになることがあります。
- ✱ PCIカードを取り付ける前に、PCIスロットにデュアルBIOSがあればそれを取り外してください。



WARNING: Never run the processor without the heatsink properly and firmly attached. **PERMANENT DAMAGE WILL RESULT!**

Mise en garde: Ne faites jamais tourner le processeur sans que le dissipateur de chaleur soit fixé correctement et fermement. **UN DOMMAGE PERMANENT EN RÉSULTERA !**

Achtung: Der Prozessor darf nur in Betrieb genommen werden, wenn der W ermschützer ordnungsgemäß und fest angebracht ist. **DIES HAT EINEN PERMANENTEN SCHADEN ZUR FOLGE!**

Advertencia: Nunca haga funcionar el procesador sin el dissipador de calor instalado correctamente y firmemente. **¡SE PRODUCIRÁ UN DAÑO PERMANENTE!**

Aviso: Nunca encienda o procesador sin el dissipador de calor estar adecuadamente y firmemente conectado. **EL RESULTADO SERÁ UN DAÑO PERMANENTE!**

警告: 处理器板只能在安装好散热器上之后，才能运行处理器，否则将永远损坏处理器！

警告: 处理器只能在安装好散热器上之后，才能运行处理器，否则将永远损坏处理器！

注意: 프로세서용 해열도 또는 열전도 부품을 끼지 않은 채 프로세서를 구동시키지 마십시오. 그렇지 고장의 원인이 됩니다!

警告: 永久的な損傷を避けるため、ヒートシンクを正しくしっかりと取り付けるまでは、プロセッサを動作させないようにしてください。

適合宣言

私どもメーカー/輸入業者
(完全な住所)

G.B.T. Technology Trading GmbH
Ausschläger Weg 41, 1F, 20537 Hamburg, Germany


は、本製品
装置、システム 参照する設置の説明)

マザーボード

GA-7VTXE+/GA-7VTXH+

が、89/336 EEC-EMCの指示に従っていることを
(この適合が宣言している仕様への言及)

ここに宣言します。

<input type="checkbox"/> EN 55011	産業、科学、医学 (ISM) の高周波数装置に関する電波障害特性の測定の制限と方式	<input type="checkbox"/> EN 61000-3-2* <input checked="" type="checkbox"/> EN 60555-2	家庭用および同様の電気器具の“ 卓振動” により発生する電源供給装置の障害
<input type="checkbox"/> EN 55013	放送受信機と関連装置に関する電波障害特性の測定の制限と方式	<input type="checkbox"/> EN 61000-3-3* <input checked="" type="checkbox"/> EN 60555-3	家庭用電気器具および同様の電気装置 “ 電圧変動” により発生する障害
<input type="checkbox"/> EN 55014	家庭用電気器具、ポータブルツール および同様に電気器具に関する電波障害特性の測定の制限と方式	<input checked="" type="checkbox"/> EN 50081-1 <input checked="" type="checkbox"/> EN 50082-1	一般の放出基準パート 1: 残留商用および軽工業 一般の免除基準パート 1: 残留商用および軽工業
<input type="checkbox"/> EN 55015	蛍光灯と発光体に関する電波障害特性の測定の制限と方式	<input type="checkbox"/> EN 55081-2	一般放出基準パート 2: 産業環境
<input type="checkbox"/> EN 55020	放送受信機と関連器具に関する電波障害からの免除	<input type="checkbox"/> EN 55082-2	一般放出基準パート 2: 産業環境
<input checked="" type="checkbox"/> EN 55022	情報テクノロジー装置に関する電波障害特性の測定の制限と方式	<input type="checkbox"/> ENV 55104	家庭用電気器具ツールおよび同様の器具に対する免除条件
<input type="checkbox"/> DIN VDE 0855 <input type="checkbox"/> part 10 <input type="checkbox"/> part 12	ケーブルによる配布システム音声およびテレビ信号から送受信するための装置	<input type="checkbox"/> EN50091-2	無停電源システム(UPS)に対するEMC 条件
<input checked="" type="checkbox"/> CE marking	<div><div></div><div>(EC 適合マーキング)</div></div> <p>メーカーは、上記製品が L V D 7 3 / 2 3 E E C に従って要求されている実際の安全基準に準拠していることを宣言します。</p>		
<input type="checkbox"/> EN 60065	家庭用および同様の一般用途の電子装置と関連装置で動作するメインポートに対する安全条件	<input type="checkbox"/> EN 60950	
<input type="checkbox"/> EN 60335	家庭用および同様の電気器具に関する安全	<input type="checkbox"/> EN 50091-1	

メーカー/輸入業者

(サイン)

日付：200年12月19日

署名：Timmy Huang
名前：Timmy Huang

適合宣言

FCCパート2セクション2.1077(a)による



責任を負う当事者名: G.B.T. INC. (U.S.A.)

住所: 17358 Railroad Street
City of Industry, CA 91748

電話 / ファックス番号: (818) 854-9338/ (818) 854-9339
は、製品

製品名: マザーボード

モデル番号: GA-7VTXE+/GA-7VTXH +

が以下の仕様に適合していることをここに宣言します。

FCC パート15、サブパートB、セクション 15.107(a) およびセクション
15.109(a)、クラスB デジタル装置

補助情報:

本装置はFCC基準パート15に準じています。操作は以下の2つの条件に従うものとします: (1) 本装置が電波障害を引き起こさない、および (2) 本装置が望ましくない動作の原因を含み、あらゆる障害を受け入れる。

代表者名: ERIC LU

署名: Eric Lu

日付: 2001年12月19日

GA-7VTXE+/GA-7VTXH+
AMD Socket A プロセッサマザーボード

ユーザーズマニュアル

AMD Athlon™ / Athlon™ XP / Duron™ Socket A プロセッサマザーボード
V. 1.0 初版

目次

バージョン履歴	7
項目チェックリスト	7
警告!	8
 第1章 はじめに	9
機能の概要	9
GA-7VTXE+/GA-7VTXH+ マザーボードのレイアウト	11
 第2章 ハードウェアの取り付け手順	12
ステップ 1: 中央処理装置(CPU)の取り付け	13
ステップ1-1: CPU 速度のセットアップ	13
ステップ1-2: CPU の取り付け	14
ステップ1-3: CPU ヒートシンクの取り付け	15
ステップ 2: メモリモジュールの取り付け	16
ステップ 3: 拡張カードの取り付け	18
ステップ 4: リボンケーブル、キャビネットワイヤ、電源装置の接続	19
ステップ4-1: I/O 背面パネルの概要	19
ステップ4-2: コネクタの概要	21

バージョン履歴

バージョン	バージョンの注	日付
1.0	GA-7VTXE+/GA-7VTXH+ マザーボードユーザーズマニュアルの初版	2001年12月

項目チェックリスト

- ☒ The GA-7VTXE+/GA-7VTXH+ マザーボード
- ☒ IDEケーブルx 1/ フロッピーケーブルx 1
- ☒ マザーボードドライバ用CDおよびユーティリティ(VUCD)
- ☒ GA-7VTXE+/GA-7VTXH+ ユーザーズマニュアル
- ☒ USBケーブル(GA-7VTXH+専用)

警告!



コンピュータマザーボードには、非常に精巧な集積回路(IC)チップが含まれています。これらのチップを静電気の障害から保護するために、コンピュータを操作するときには常に以下の注意事項に従う必要があります。

1. 内部を操作するときは、必ずプラグを抜く
2. コンピュータのコンポーネントを処理する前に、アースされたリストストラップを使用する。リストストラップがない場合は、安全にアースされた物体、または電源装置のケースなどの金属物体に両手を触れる。
3. コンポーネントの両端をつかみ、ICチップ、リード線やコネクタ、またはその他のコンポーネントに触れないようにする。
4. コンポーネントをシステムから切り離すときは、常にアースされた静電防止パッドまたはコンポーネントに付属するパッドの上でコンポーネントを置く。
5. マザーボードのATX電源コネクタをコンセントに抜き差しする前に、ATX電源装置のスイッチがオフになっているか確認する。

シャーシにマザーボードを取り付ける

マザーボードに取り付け穴が付いているが、台の穴に一行にそろっていない場合、またスペーサーを取り付けるスロットがない場合でも、心配するには及びません。スペーサーを取り付け穴に接続することはできます。スペーサーの下部分を切り取ってください(スペーサーは堅いので、指を傷つけないように注意してください)。こうすれば、ショートの手配をせずに台にマザーボードを取り付けることができます。回路の線が穴のすぐ傍にあるため、マザーボードのPCB面からネジを絶縁するために、プラスチック製スプリングを使用する必要があります。ネジは、固定穴の傍にあるプリント回路やPCBの部分に触れないように、注意してください。そうでないと、ボードが破損したり、ボードが誤動作を起こすことがあります。

第1章 はじめに

機能の概要

フォームファクタ	<ul style="list-style-type: none"> 30.4cm x 20.5cm ATXサイズのフォームファクタ、4 層 PCB.
マザーボード CPU	<ul style="list-style-type: none"> GA-7VTXE+/GA-7VTXH+ マザーボード Socket A プロセッサ AMD Athlon™/Athlon™ XP/ Duron™ (K7) ダイ上の128K L1 & 256K/64K L2 キャッシュ 200/266MHz FSBおよびDDRバス速度(PCI 33MHz) 1.4GHz以上の速度をサポート
チップセット	<ul style="list-style-type: none"> VIA KT266A メモリAGP/PCI コントローラ(PAC) VIA VT8233A 統合周辺コントローラ(PSIPC)
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> 3 184ピンDDR ソケット DDR DRAM PC1600/PC2100をサポート 3.0GB DDRまでサポート(最高) 2.5V DDR DIMMのみをサポート
I/O コントロール	<ul style="list-style-type: none"> IT8705
スロット	<ul style="list-style-type: none"> 1 AGP スロットが4X/2Xモード & AGP 2.0準拠をサポート 5 PCIスロットが33MHz & PCI 2.2準拠をサポート
オンボードIDE	<ul style="list-style-type: none"> 4 ATAPIデバイスまでの2 IDE バスマスタ(ATA66/100/133) IDEポート PIOモード3,4 (ATA66/100/133) IDE & ATAPI CD-ROMをサポート
オンボード周辺装置	<ul style="list-style-type: none"> 1つのフロッピーポートが360K、720K、1.2M、1.44M、2.88Mバイトの2 FDDをサポート 1つのパラレルポートが標準EPP/ECPモードをサポート 2つのシリアルポート(COMA & COMB) 4 USBポート(背面USB x 2、前面USB x 2) 1 IrDA コネクタ(IR用)

続く.....

GA-7VTXE+/GA-7VTXH+マザーボード

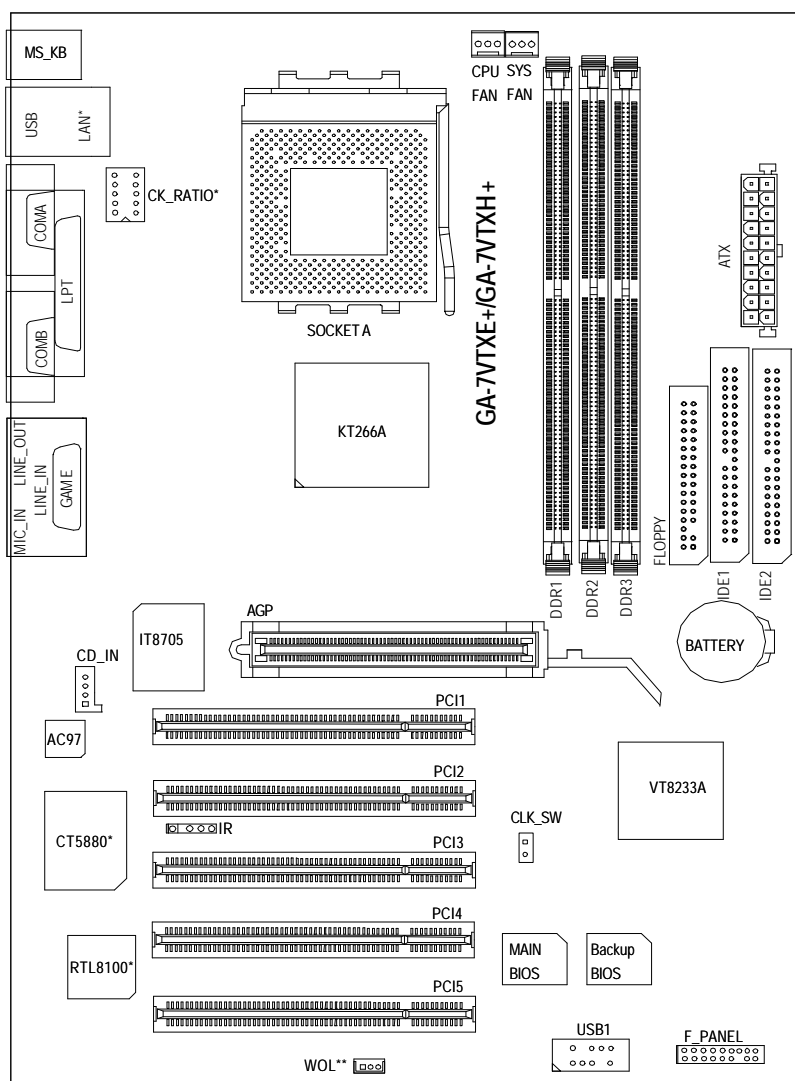
ハードウェアの監視	<ul style="list-style-type: none"> • CPU/システムファン回転の検出 • CPU/システム温度の検出 • システム電圧の検出
オンボードサウンド	<ul style="list-style-type: none"> • Creative CT5880 サウンドチップ* • AC97 CODEC • ラインイン/ラインアウト/Mic In/CD In/ ゲームポート
オンボードLAN	<ul style="list-style-type: none"> • 埋め込み型RTL8100Lチップセット*
PS/2 コネクタ	<ul style="list-style-type: none"> • PS/2 キーボードインターフェイスおよびPS/2マウスインターフェイス
BIOS	<ul style="list-style-type: none"> • ライセンスを受けたAMI BIOS、2M ビットフラッシュROM • デュアルBIOSをサポート
追加機能	<ul style="list-style-type: none"> • STR(RAMにサスペンド) • ウェークオンLAN** • AC回復 • S3からUSB KB/Mouse呼び起し • Supports @BIOS™をサポート • Easy Tunell™をサポート

- * お使いのプロセッサの仕様に従ってCPUホスト周波数を設定してください。CPUの仕様を超えてシステムバス周波数を設定することはお勧めしません。これらの特定のバス周波数はCPU、チップセットおよびほとんどの周辺装置の標準仕様ではありません。システムがこれらの特定のバス周波数の下で動作できるかどうかは、CPU、チップセット、SDRAM、カードなどのハードウェア設定によって異なります。

*** GA-7VTXH + 専用 .

**** GA-7VTXE + 専用 .

GA-7VTXE+/GA-7VTXH+ マザーボードの レイアウト



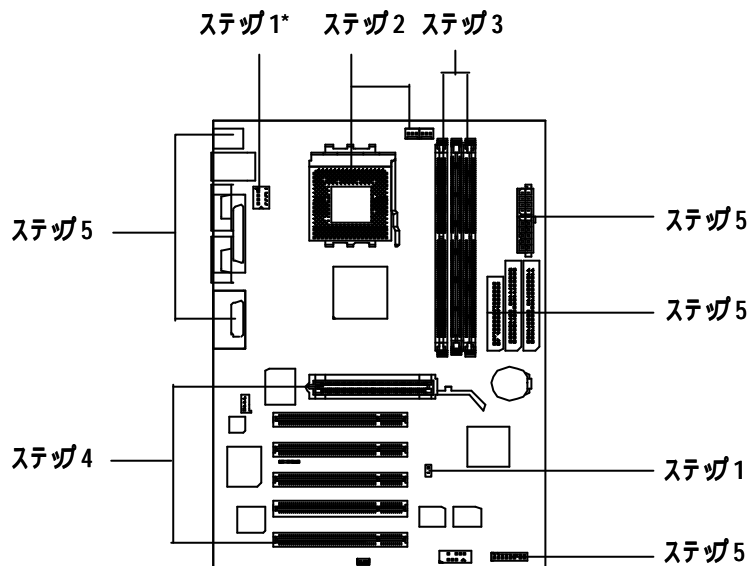
*** GA-7VTXH+専用.

**** GA-7VTXE+専用.

第2章 ハードウェアの取り付け手順

コンピュータをセットアップするには、次の手順を完了する必要があります:

- ステップ1- デップスイッチ(CK_RATIO)* とシステムスイッチ(CLK_SW)を設定します
- ステップ2- 中央処理装置(CPU)を取り付けます
- ステップ3- メモリモジュールを取り付けます
- ステップ4- 拡張カードを取り付けます
- ステップ5- リボンケーブル、キャビネットワイヤ、電源装置を接続します
- ステップ6- BIOSソフトウェアをセットアップします
- ステップ7- サポートソフトウェアツールを取り付けます

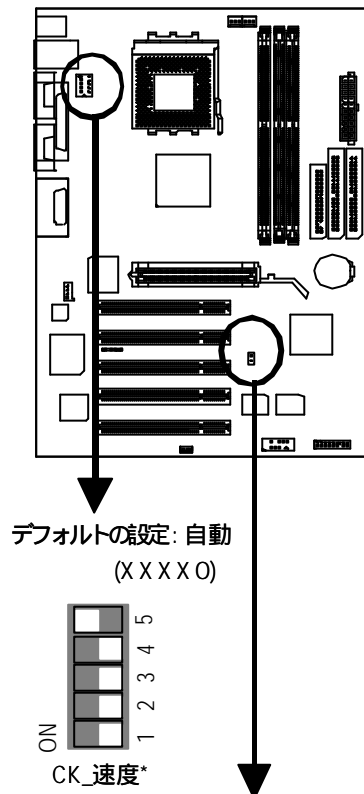


*** GA-7VTXH + 専用 .

ステップ 1: 中央処理装置 (CPU) の取り付け

ステップ 1-1: CPU 速度のセットアップ

クロック速度はCK_RATIO*によって切り替えることができます。下の表を参照してください。



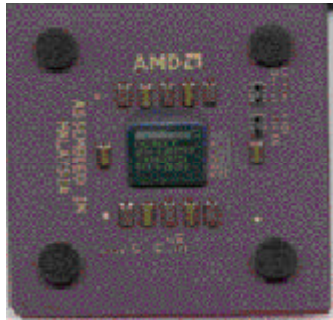
CLK_速度*	O: オン / X: オフ				
速度	1	2	3	4	5
自動(デフォルト)	X	X	X	X	O
5x	O	O	X	O	X
5.5x	X	O	X	O	X
6x	O	X	X	O	X
6.5x	X	X	X	O	X
7x	O	O	O	X	X
7.5x	X	O	O	X	X
8x	O	X	O	X	X
8.5x	X	X	O	X	X
9x	O	O	X	X	X
9.5x	X	O	X	X	X
10x	O	X	X	X	X
10.5x	X	X	X	X	X
11x	O	O	O	O	X
11.5x	X	O	O	O	X
12x	O	X	O	O	X
>=12.5x	X	X	O	O	X

CLK_SW 0: オン / X: オフ			
CPU	AGP	PCI	1
100	66.6	33.3	O
133.3	66.6	33.3	X

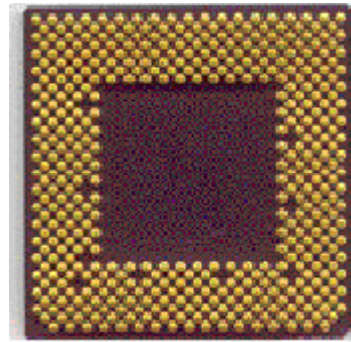
システムバスの周波数は、システムスイッチ (CLK_SW) を調整することによって、100/133MHzに切り替えることができます。
(内部周波数はCPUによって異なります)。

*** CK_RATIO (GA-7VTXH+専用)。

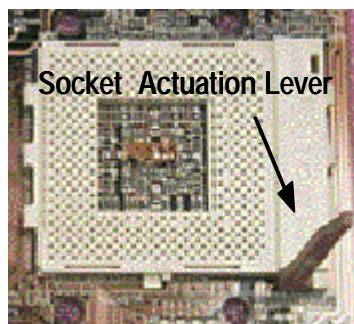
ステップ1-2: CPUの取り付け



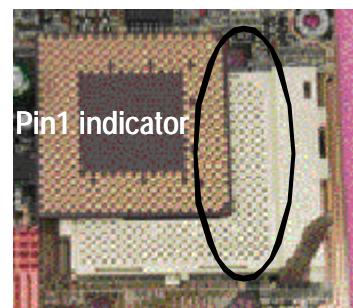
CPU 上面ビュー



CPU底面ビュー



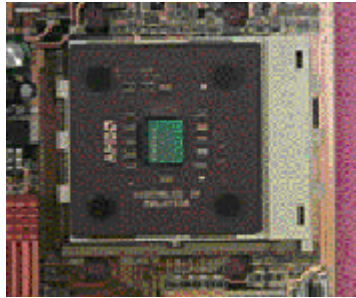
1. CPUのソケットレバーを引き、90°の角度まで持ち上げます。



2. ソケットのピン1を探し (金色の) CPUの上隅にカットエッジが見つかったら、ソケットにCPUを差し込みます。

- ※ CPUのタイプがマザーボードによってサポートされていることを確認します。
- ※ CPUのソケットピン1とCPUのカットエッジがうまく適合しない場合、取り付けが適切に行われていません。挿入方向を変更してみてください。

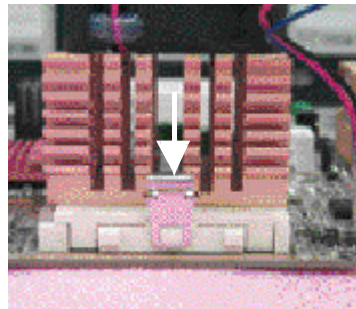
ステップ1-3:CPU ヒートシンクの取 付 け



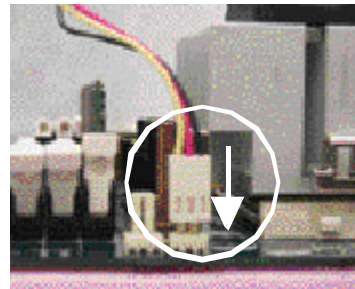
1. CPU のソケットレバーを押し下げて、CPU の取付けを完了します。



2. AMDが認証する正規のファンを使用します。



3. ヒートシンクのサポート台をメインボードのCPUソケットに固定します。



4. CPU ファイがCPU ファンコネクタに差し込まれていることを確認して、取付けを完了します。

- ※ AMD 公認のクーリングファンをご使用ください。
- ※ CPU とヒートシンクの熱伝導を良くするために、感熱糊を使用するよう
にお勧めします。
- ※ CPU ファンの電源ケーブルがCPU ファンコネクタに差し込まれていること
を確認すると、これで取り付けは完了です。
- ※ インストール手順の詳細については、CPU ヒートシンクのユーザーズマ
ニュアルを参照してください。

ステップ 2: メモリモジュールの取り付け

マザーボードには、3つのデュアルインラインメモリモジュール(DIMM)ソケットが搭載されています。BIOSはメモリのタイプとサイズを自動的に検出します。メモリモジュールを取り付けるには、DIMMスロットに垂直に押し込みます。

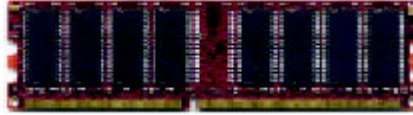
DIMMモジュールは、ノッチにより方向にしかフィットしません。メモリサイズはソケットにより異なります。

登録されたDDR DIMMを搭載した総メモリサイズ

Devices used on DIMM	1 DIMMx64/x72	2 DIMMsx64/x72	3 DIMMsx64/x72
64 Mbit (4Mx4x4 バンク)	256 MBytes	512 MBytes	768 MBytes
64 Mbit (2Mx8x4 バンク)	128 MBytes	256 MBytes	384 MBytes
64 Mbit (1Mx16x4 バンク)	64 MBytes	128 MBytes	192 MBytes
128 Mbit(8Mx4x4 バンク)	512 MBytes	1 GBytes	1.5 GBytes
128 Mbit(4Mx8x4 バンク)	256 MBytes	512 MBytes	768 MBytes
128 Mbit(2Mx16x4 バンク)	128 MBytes	256 MBytes	384 MBytes
256 Mbit(16Mx4x4 バンク)	1 GBytes	2 GBytes	3 GBytes
256 Mbit(8Mx8x4 バンク)	512 MBytes	1 GBytes	1.5 GBytes
256 Mbit(4Mx16x4 バンク)	256 MBytes	512 MBytes	768 MBytes
512 Mbit(16Mx8x4 バンク)	1 GBytes	2 GBytes	3 GBytes
512 Mbit(8Mx16x4 バンク)	512 MBytes	1 GBytes	1.5 GBytes

バッファなしDDR DIMMを搭載した総メモリサイズ

Devices used on DIMM	1 DIMMx64/x72	2 DIMMsx64/x72	3 DIMMsx64/x72
64 Mbit (2Mx8x4 バンク)	128 MBytes	256 MBytes	384 MBytes
64 Mbit (1Mx16x4 バンク)	64 MBytes	128 MBytes	192 MBytes
128 Mbit(4Mx8x4 バンク)	256 MBytes	512 MBytes	768 MBytes
128 Mbit(2Mx16x4 バンク)	128 MBytes	256 MBytes	384 MBytes
256 Mbit(8Mx8x4 バンク)	512 MBytes	1 GBytes	1.5 GBytes
256 Mbit(4Mx16x4 バンク)	256 MBytes	512 MBytes	768 MBytes
512 Mbit(16Mx8x4 バンク)	1 GBytes	2 GBytes	3 GBytes
512 Mbit(8Mx16x4 バンク)	512 MBytes	1 GBytes	1.5 GBytes



DDR



1. DIMMスロットにはノッチがあるため、DIMMメモリモジュールは方向にしかフィットしません。
 2. DIMMメモリモジュールをDIMMスロットに垂直に差し込んだ後に、押し下げてください。
 3. DIMMスロットの両端にあるプラスチックのクリップを閉じて、DIMMモジュールをロックします。
- ※ DIMMモジュールを取り外す時は、取り付け手順を逆に行います。

DDRの概要

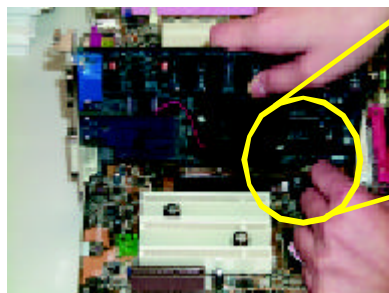
既存のSDRAM産業のインフラストラクチャに基づいて確立されたDDR(ダブルデータ転送率)メモリは、高性能でコストパフォーマンスの高いソリューションであるため、メモリベンダー、OEM、システム統合者が簡単に採用できるようになっています。

DDRメモリは、既存のSDRAMインフラストラクチャに基づく、PC産業界にとっての革新的なソリューションですが、メモリバンド幅を倍に上げることによって、システム性能のボトルネックを解決する上で著しい進歩を遂げています。DDR SDRAMは、その可用性、価格設定、総合的な市場サポートにより、既存のSDRAM諸協会の優れたソリューションと移送パスを提供しています。PC2100 DDR メモリ(DDR266) は、クロックのライジングエッジとフォールディングエッジでの読み取りと書き込みを通して、同じDRAMクロック周波数で実行中にPC133よりも大きいデータバンド幅2Xを達成することにより、データを2倍にしています。毎秒2.1GBのピークバンド幅を使用することで、DDRメモリはサーバー、ワークステーション、ハイエンドPCとお値打ちのデスクトップSMAシステムに適した高性能で低レイテンシーのDRAMサブシステムを、システムOEMが構築できるようにしています。従来のSDRAMの3.3ボルトと比較してわずか2.5ボルトのコア電圧しか消費しないため、DDRメモリは小さなフォームファクタデスクトップとノートブックアプリケーション用の頼もしいソリューションになっています。

- ※ STR / DIMMLED がオンになっているとき、ソケットからDDRを取り付けたり取り外さないでください。

ステップ 3: 拡張カードの取り付け

1. 拡張カードをコンピュータに取り付ける前に、関連する拡張カードの取扱説明書をお読みください。
2. コンピュータから、コンピュータのシャーシカバー、ネジおよびスロットブラケットを取り外します。
3. 拡張カードをマザーボードの拡張スロットにしっかりと押し込みます。
4. カードの金属接触部がスロットに確実に収まっていることを確認します。
5. ネジを再び取り付けて、拡張カードのスロットブラケットを固定します。
6. コンピュータのシャーシカバーを再び取り付けます。
7. 必要に応じて、コンピュータの電源をオンにし、BIOSから拡張カードのBIOSユーティリティをセットアップします。
8. オペレーティングシステムから関連ドライバをインストールします。

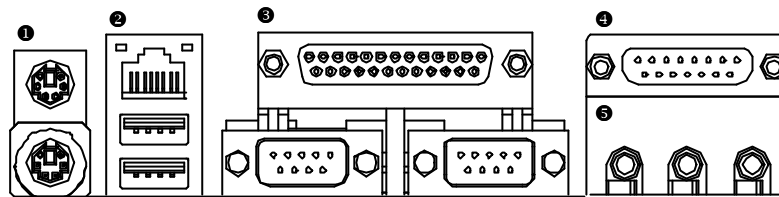


AGPカード

AGPカードを取り外す際、リテンションモジュールバーを引っ張ってください。

ステップ 4: リボンケーブル、キャビネットワイヤ、電源装置の接続

手順 4-1: I/O 背面パネルの概要



① PS/2 キーボードと PS/2 マウスコネクタ

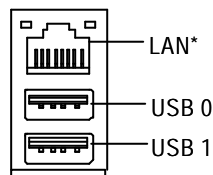


PS/2 マウスコネクタ
(6 ピンズ)

PS/2 キーボードコネクタ
(6 ピンズ)

➤ このコネクタは 標準の PS/2 キーボードと PS/2 マウスをサポートしています。

② USB & LAN コネクタ



LAN*

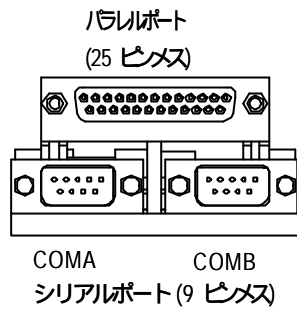
USB 0

USB 1

➤ デバイスを USB コネクタに接続する前に、USB キーボード、マウス、スキャナ、ZIP、スピーカーなどのデバイスを確認してください。標準の USB インターフェイスを使用してください。お使いの OS (USB サプリメント付きの Win95、Win98、Windows 2000、Windows ME、SP 6 を装備した Win NT) が USB コントローラをサポートしているかも確認してください。OS が USB コントローラをサポートしていない場合、OS ベンダーに連絡してパッチまたはドライバのアップグレードを入手してください。詳細については、OS またはデバイスのベンダーにお問合せください。

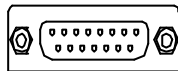
*** GA-7VTXH + 専用 .

④ パラレルポート、シリアルポート (COMA / COMB)



- このコネクタは2つの標準COMポート、1つのパラレルポートをサポートします。プリンタのようなデバイスは、パラレルポートに接続することができます。マウスやモデムなどは、シリアルポートに接続することができます。

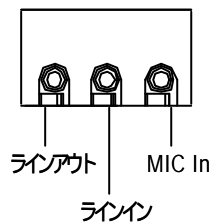
⑤ ゲーム / MIDI ポート



Joystick / MIDI (15 pin Female)

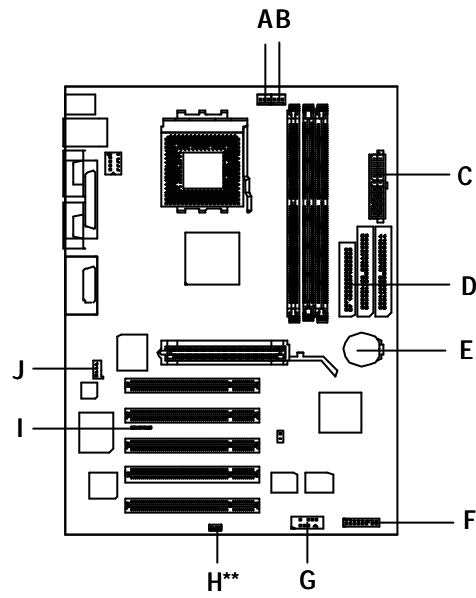
- このコネクタはジョイスティック、MIDIキーボードおよびその他の関連オーディオデバイスをサポートします。

⑥ オーディオコネクタ



- オンボードオーディオドライバをインストール後、スピーカーをラインアウトジャックに、マイクをMIC INジャックに、CD-ROM、ウォークマンなどのデバイスをラインインジャックに接続することができます。

ステップ 4-2: コネクタの概要



A) CPU ファン	F) F_パネル
B) システムファン	G) USB1
C) ATX	H) WOL**
D) フロッピー/IDE1/IDE2	I) IR
E) バッテリ	J) CD_IN

**** GA-7VTXE +専用.

A) CPU_ファン (CPU_ファンコネクタ)

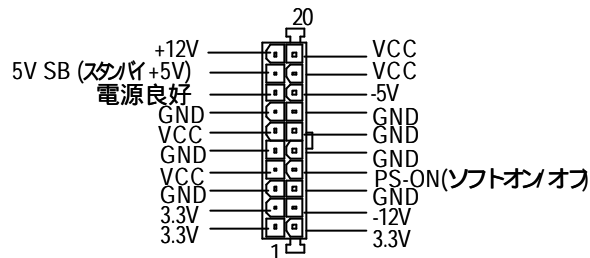


B) SYS_ファン (SYS_ファンコネクタ)



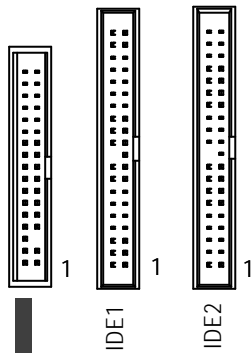
- CPU ファンコネクタは最高300 mAまでの電流をサポートします。

C) ATX (ATX 電源)

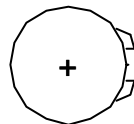


- AC電源コードは、ATX電源ケーブルとその他の関連デバイスをメインボードにしっかり接続した後だけ、電源装置ユニットに接続することができます。

D) フロッピー / IDE1 / IDE2



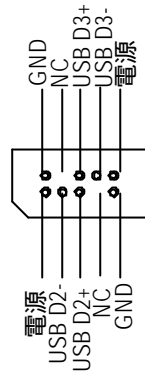
E) バッテリ



注意

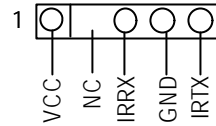
- ❖ バッテリを間違った向きに入れると、爆発する恐れがあります。
- ❖ メーカーが推奨するタイプのバッテリーと同じ、または同等品とのみ交換してください。
- ❖ メーカーの指示に従って、使用済みバッテリーを処分してください。

G) USB1



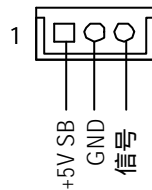
- 前面パネルUSBコネクタの±の向きに注意してください。前面パネルUSBケーブルを接続するとき、ピン割り当てをチェックしてください。オプションの前面パネルUSBケーブルについては、最寄りの販売店にお問合せください。

I) IR

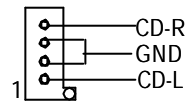


- IRに接続するとき、IRコネクタの±の向きに注意してください。オプションのIRデバイスについては、最寄りの販売店にお問合せください。

H) WOL (ウェークオンLAN)**

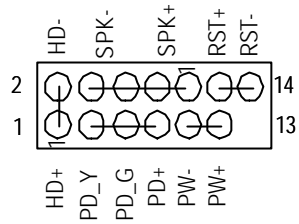


J) CD_IN



**** GA-7VTXE +専用.

F) F_PANEL (2x7 ピンジャンパ)



HD (IDEハードディスクアクティブLED)	ピン1: LED 陽極(+) ピン2: LED 陰極(-)
SPK (スピーカーコネクタ)	ピン1: VCC(+) ピン2- ピン3: NC ピン4: データ(-)
RST (リセットスイッチ)	開く 標準操作 閉じる: ハードウェアシステムのリセット
PD+/PD_G/PD_Y(電源 LED)	ピン1: LED 陽極(+) ピン2: LED 陰極(-) ピン3: LED 陰極(-)
PW (ソフトによる電源コネクタ)	開く 標準操作 閉じる: 電源オンオフ

- シャーシフロントパネルの電源LED、PCスピーカー、リセットスイッチおよび電源スイッチなどを、上のピン割り当てに従って、前面パネルジャンパに接続してください。